

# アルプス(ALPS)処理水海洋放出反対



## 署名(オンライン&署名用紙) 推進ニュース



みやぎ生協・コープふくしま

推進事務局 情報発信チーム

発行日 2021/11/4

No. 14

賛同署名総数は	<b>51,542</b>	人 人 筆
11/3まで		
*オンライン署名	<b>5,025</b>	
*署名用紙署名	<b>46,517</b>	

<https://www.change.org/Save-the-Ocean-fm>



オンライン署名は右QRコードで直接 署名サイトへアクセスできます。  
★オンライン署名と併せ署名用紙での署名も行っています。HPまたは事務局へお問い合わせをお願いします。

みやぎ生協・コープふくしまは  
東京電力福島第一原発事故におけるアルプス処理水  
(冷却水などの汚染水)の海洋放出に反対です。  
反対署名運動へのご協力をお願いします。

スマホはこちらから

### <署名呼びかけ人トップインタビュー 第3回>

宮城県生活協同組合連合会 冬木勝仁会長(みやぎ生協 理事長)にお聞きしました。  
～『ALPS処理水海洋放出に反対する署名』実施への思い～

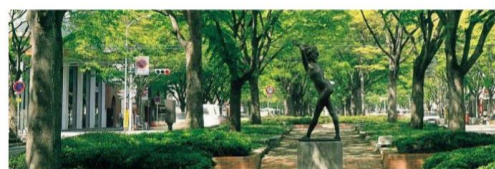


県生協理としての  
考えを説明する  
冬木勝仁会長理事

#### ●宮城県生活協同組合連合会

<会員生協> ・みやぎ生協 ・生協あいコープみやぎ ・松島医療生協 ・みやぎ県南医療生協  
・東北大学生協 ・東北学院大学生協 ・宮城教育大学生協 ・宮城大学生協 ・東北工業大  
学生協 ・尚絅学院大学生協 ・宮城学院生協 ・大学生協みやぎインターカレッジコープ ・生協  
連合会大学生協事業連合 ・みやぎ仙南農協 ・宮城労働者共済生協 ・宮城県高齢者生協

#### 宮城県生活協同組合連合会



共同声明の趣旨説明をする寺沢春彦県漁協組合長

#### ▶海洋放出決定の発表を受けて

トリチウムだけが残る技術を開発したことについては評価しているが、海洋放出するつもりで進めていったように感じられ、将来的な影響を考えたうえで海洋放出を決定したのかどうか疑問が残ります。長期的に見て実被害があるかどうかはわからない部分だが、風評被害のことははすぐに頭をよぎりました。リスクコミュニケーションは本来双方向のものであるのに対し、行政が行っているのは自分たちの言い分を理解してもらうための説明会です。  
国や東電は地元の人達の圧迫を受け止めていないと感じています。

#### ▶風評被害による産直への影響

消費者と生産者のつながりを断ち切ったのが原発事故です。よくわからない中で離れざるを得なかったのだと思います。海洋放出されれば考え方の違いから再び分断が起こる可能性があります。国は形だけの風評対策で、風評被害を調査している人たちの意識が軽いと感じています。震災をきっかけに被災地農産物は市場での立ち位置が変わってしまいました。売れないわけではなく、買い叩かれているわけではなく、値の低いところが居場所になってしまった状態が続いています。直接関係がなくても起こるのが風評被害です。海洋放出されれば宮城も確実に風評被害は起こります。東日本大震災後、宮城県産ホヤを韓国に輸出できなくなり当初はホヤを廃棄していました。漁業者の努力で首都圏に流通できるようになってきましたが、海洋放出されればこれまでの努力がそがれる恐れがあります。



#### ▶署名推進へ向けて

消費者の課題として署名運動はやらなければいけないと感じ、取り組みを開始しました。オンライン署名はいけるという確信がありましたが、思ったほど伸びなかったという印象です。今回の署名対象者に対しては有効な手段ではなかったのかもしれませんが、用紙での署名もスタートし、全国生協の仲間が協力してくれたおかげで署名数が伸びてきています。県連会員生協に働きかけ、更に広げていきます。

#### ▶全国のみなさまへ

全国生協の皆さまには、ALPS処理水海洋放出問題を他人事ではなく自分事として捉えていただき感謝しています。オンライン学習会の取り組みにより全国への広がりを感じています。政治家の言い方も幾分変わってきたように感じられ、もう少し国、東電に迫りたいところです。今後も引き続きご協力をお願いいたします。



#### ◇東日本大震災以降、風評被害実態の現場を

見てきた冬木会長の言葉には重みがあり、一言一言が心に響きました。冷静沈着な視点と分析によるお話がわかりやすく、穏やかな口調に情の厚さを感じました。

### <みんなの声一挙紹介>②

全国から寄せられる学習会の感想や賛同コメント。たくさんのご意見、疑問、想いを紹介します。

#### ◆ご意見、疑問

- ・そもそも論...危険と背中合わせなのに、なんで原子力発電所を作るんだろう(宮城県)
- ・洗剤や油を海に流すなどという環境問題への考え方が当たり前の世の中で、油や洗剤とは比べ物にならないほどの汚染水を放出することに疑問を持たないのはおかしい(宮城県)
- ・福島の商品を買うことや福島のことをもっと関心を持っていこうと思いました。他人事にせず自分のこととして関心を持たないといけないです(北海道)
- ・まずは自分にできることは何か。たくさんの人と共有したり、福島の農畜産物も購入したりして応援したい(北海道)・自分の子や孫の目を見て言える計画か、もう一度見直してほしいと思います(山形県)・汚染水は我々の子々孫々、世界の問題でもあります(沖縄県)
- ・地元の皆さまに納得いただけるまで、東京電力と政府は説明を尽くすべき(埼玉県)
- ・東京電力が最後まで責任を持って対応すべきです。海に放出などありえません(東京都)

#### ◆怒ってます!

- ・汚染水の海洋放出にとっても腹が立ってます!なぜ立ち止まって、少なくともトリチウムの除去設備が実用化されるまで陸上保管を継続するという選択肢を早々とあきらめるのか?100歩譲って海洋放出やむなしとしても、これまで散々信頼関係を壊してきた東電がきちんと測定し希釈して海に流すなんて信じられません。絶対反対です(福島県)
- ・約束違反の海洋放出は認められない。10年間溜まった汚染水を30年かけて放出?今後も溜まり続けるならば、永久に放出を続けることに。絶対に認められない!(福島県)・数値が人体などに安心安全と言いますが数値ではない。福島海に放出したことで福島海は敬遠され風評被害が起こります(静岡県)
- ・国や東電の海洋放出は水俣と全く変わらないやり方。過去、水俣で起きた公害事件も、チツソが除去できると言って公害を拡大した。過去の歴史を繰り返してはいけない(兵庫県)・技術開発により無責任な汚染水の海洋放出を回避できます!それまで東京電力の関連施設に汚染水を保管すればいい!(愛知県)

#### ●東都生活協同組合(東京都)様から署名用紙

5835枚 13,038筆の署名をいただきました。  
ありがとうございます!



#### <情報・お問い合わせ先>

みやぎ生協・コープふくしま 福島県本部内  
「アルプス(ALPS)処理水海洋放出に反対する署名」推進事務局  
〒960-8566 福島県福島市森合字清水7番地 コープふくしま いずみ店2F  
TEL024-557-1181 FAX557-5359 \*mail:sn.f10243sn@todock.coop(根本)

#### <編集後記>erikoのつぶやき

ワクチン接種後の腕を見て脳裏に浮かんだ「ぶんず色」。久しぶりに口をついて出た福島の方言です。くすんだ紫色のことを言うらしいですが、編集者の経験では「ぶんず色」=「青あざ」。ぶつけた箇所を見つけては「ぶんずになってる」と友人と笑い合ったものです。面白い方言が数多あるなか編集者のNo.1は学生時代に宮城出身の友人から教えてもらった「がおる」です。具合が悪い時に使います。風邪を引いたら「がおった」。懐かしい記憶が呼び起され、これを機に「ぶんず」と「がおる」を流行らせたい思いに駆られウズウズ。

